

# 一小の校内研修(一人1授業・前期指導主事学校訪問 授業研究会)

## 音楽科の学習

令和4年6月16日(木) 第2校時 4年3組

<単元名> 言葉でリズムアンサンブル

<学習について>

この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

言葉のリズムの特徴を理解して、つなげ方や重ね方のパターンを生かしたリズムアンサンブルをつくることができる。

この学習は3時間予定で、本時は2時間目です。本時のねらいは次の通りです。

音楽の仕組みや言葉がもつ語感やリズムの面白さを生かして、イメージに合ったリズムアンサンブルをつくるために工夫する。

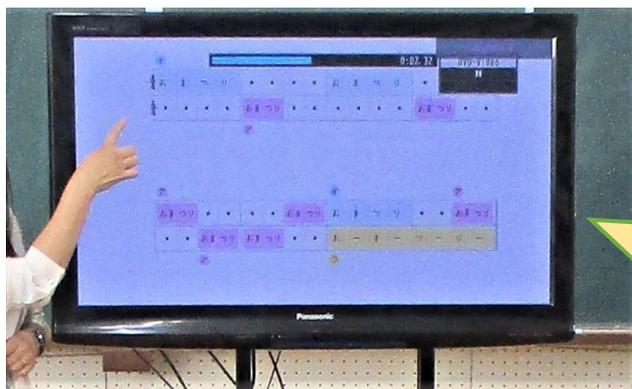
### 活動1 前時の活動を振り返り、本時のめあてをつかむ



教科書の例を演奏して前時の活動を振り返り、リズムの組合せ方によりアンサンブルのイメージが変わることを確かめました。



DVDを視聴し、くり返し、呼びかけとこたえ、変化、重なりなど音楽の仕組みが使われていることを確認します。



## 活動2 グループでイメージに合ったリズムアンサンブルをつくる。



カードの操作だけにならないよう、声に出したり、手で叩いてみたり、録音してどのように聞こえるか試したりします。



考えたことをすぐに表現したり訂正、追加したりできるように、タブレットに言葉のリズムカードを作成しました。

## 活動3 他のグループと中間発表をし合い、助言し合う。



作成したリズムカードの組合せを見せながら、互いに発表し合いました。

意見交流が活発に行われ、笑顔あふれる授業となりました。

① 友だちとそうだんして、テーマを決めよう。

(れい)おまつりと言えば...

どうぶつと 言葉ば...

② テーマに合った4文字の言葉を思いつくかざり書き出そう。

(れい)おみこし、やしそば など... トナカイ、うしろ、  
カワウリ、ライオン、カピバラ、オオカミ、アルパカ

③ <まとめ>言葉の組み合わせを考えた時に、どのような工夫をしましたか。

(れい)～な感じになるように、～なリズムの言葉をたくさん入れた。  
ライオンとさう、言葉を使い、カッパよく この音と  
しあけました。